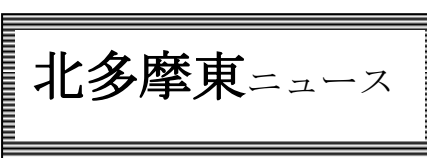


<p>★北多摩東支部HPを リニューアルしました。 ★教育とくらしの情報を 発信しています。</p>		<p>2012年度 18号</p>	<p>都教組北多摩東支部 電話 (042) 384・2941 FAX (042) 384・7904 kita-higasi@mvc. biglobe.ne.jp</p>
--	---	-----------------------	--

過労死ラインを超える危険な勤務実態の打開は、待たなし ～42人の先生の1週間の生活記録～ いのちと教育を守ろう

勤務実態調査の中間報告 2013年2月4日 都教組北多摩東支部
小中学校の教員42名に、昨年10月1日～7日までの1週間の生活を詳細に記録していただきました。(全教の全国調査に参加)



平日の1日の勤務時間 **13時間32分**

◆学校で11時間33分、持ち帰り仕事が1時間59分、合計13時間32分です。休憩時間は僅か7分です。

平日の超過勤務 **6時間10分**

◆休憩時間は45分ですが、実態は7分なので、実質勤務時間は38分多くなっています。
下記の文部科学省の文書(1日8時間週40時間)に照らしてみても、
13時間32分－8時間＋38分＝6時間10分

月に**162時間の超過勤務** 過労死ラインより**6割**も多い

- ◆厚生労働省の基準では、月100時間の残業は過労死ラインです。
- ◆学校に22日出勤 6時間10分×22日＝135時間40分・・・A
- ◆休日の仕事 6時間42分×4回＝26時間48分・・・B
- ◆1か月の超過勤務 A＋B＝135時間40分＋26時間48分＝162時間28分

仕事と睡眠を除くと**1日3時間**。これで何が出来るの？

仕事と睡眠時間を合わせると19時間44分、平均通勤時間を合わせると21時間以上です。残りは僅かに3時間弱です。
食事、買い物、家事(炊事、洗濯、掃除など)、子ども・家族の世話、トイレ、風呂・・・
休日にも仕事をしています。中学校の運動部の部活をしている方は、土日に平均16.4時間出勤して、1日の休みもありません。体調を崩しても休めない・病院に行く時間がない・・・。
心豊かにする時間がなくては、一人一人の子どもの思いを受けとめ、よい教育をすることもできません。この実態の打開は急務です。

あなたの勤務は？ 裏面の42人の一覧表をご覧ください。

「35人学級見送り」の安倍首相に抗議
小学校2年生まで進み、「5年間で全学年で実施」の文科省の方針を安倍内閣は中止する方針。国の責任での35人学級実現の予算復活を求めて全ての学校から職場決議をあげましょう。

小中別	平日				休日	
	勤務時間		持ち帰り仕事	休憩時間	平日の睡眠時間	
	時	分	時間	分	時	分
小学校	9	45	5	4	6	15
小学校	11	52	1	0	6	0
小学校	10	12	3	10	5	45
中学校	13	28	0	20	6	51

文部科学省パンフ 平成24年3月
○「教育活動に専念できる適切な労働環境の確保⇒学校教育全体の質の向上」
○「市町村教育委員会をはじめとして早急な対応が必要」